



「一年の計は元旦にあり、当たり前に感謝を」

令和6年がスタートしました。本年も本校教育にご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。新年スタートから能登半島地震、羽田空港での航空機事故と大変心を痛める出来事が起き、被災された皆様や被害に遭われた皆様に心からお見舞い申し上げます。私も7年前、益城町で熊本地震を経験しましたので、現地の皆様の大変さやご心痛を思うと、熊本から何か支援できないかと考えているところです。災害や事故は一瞬で当たり前を奪います。改めて「当たり前の日常」、生活や学習できることに感謝しながら今年度の教育活動を行っていきます。

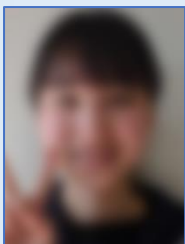
さて、生徒及び保護者の皆様も年始めにあたって、様々な願いや抱負を持たれたことと思います。「一年の計は元旦にあり」と言いますが、物事最初が肝心との意味があります。この言葉の由来には2つの説があり、一つは、中国は明の時代の学者、馮慶京が著した月令広義(中国の年中行事、儀式を解説した本)の「四計」のなかに、「一日の計は晨(朝のこと)にあり」「一年の計は春にあり」「一生の計は勤(まじめに働くこと)にあり」「一家の計は身(健康)にあり」との言葉です。もう一つは、戦国武将、毛利元就の「一年の計は春にあり」「一月の計は朔(月初め)にあり」「一日の計は鶏鳴(早朝)にあり」との言葉です。これは、「新しい一年の計画は、その年の初めに、月の計画は月の初めの日に、今日の計画は、朝早くに立てるべきである」との意味になります。誰もが新しい気持ちで迎えた新年。スタートにあたって目標や決意をしっかりと立てたいものです。

小国中も生徒会とともに「新たな目標」を持って素晴らしい一年になるよう頑張ります。

新生徒会任命式

冬休み直前の低温及び降雪に伴い、12月22日(金)に予定していた全校集会を1日前倒しし、21日(木)の4時間目に行いました。

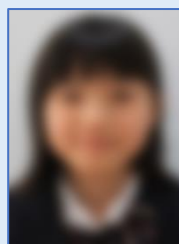
まずは、新生徒会役員任命式を行いました。選挙管理委員長の進行のもと、新役員に任命状を渡しました。新生徒会役員は以下のとおりです。



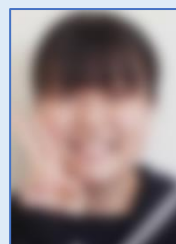
◇生徒会長



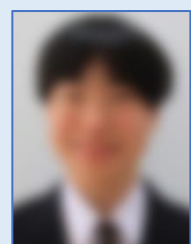
◇副会長



◇副会長



◇書記



◇書記

任命状を受け取ったあと、代表で新生徒会長が、9年生が築き上げてきた伝統を受け継ぎ、小国中をより良い学校にするためのそれぞれの公約を具体的に進めていく決意を述べました。

このあと、新役員代表から旧執行部の5人に感謝状が渡されました。旧執行部を代表して旧会長から、これまでの取組の成果と感謝の言葉が述べられ式を終えました。1月からはいよいよ新執行部が始動します。これまで9年生を中心に作り上げてきた小国中生徒会の伝統を更に発展させ、阿蘇郡市一、県内一の学校を目指し頑張ってくれることを期待しています。

令和6年1月～3月の主な予定

月日(曜)	主な行事	月日(曜)	主な行事
1/9日(火)	後期後半スタート	2/13日(火)	7・8年学年末テスト(~15日)
10日(水)	実力テスト(~11日)	14日(水)	私立一般入試(熊本市他)
16日(火)	私立専願・奨学入試(荒玉・大分)	15日(木)	私立一般入試(熊本市他)
20日(土)	国立熊本高等専門学校推薦選抜	16日(金)	授業参観・PTA総会・懇談会
23日(火)	私立専願・奨学入試(熊本市他)	26日(月)	人権集会
2/1日(木)	公立前期(特色)・中高一貫教育に係る入学者選抜	3/5日(火)	公立後期(一般)選抜(~6日)
2日(金)	新入生説明会	7日(水)	9年修了式
5日(月)	9年学年末テスト(~7日)	8日(金)	卒業証書授与式
9日(金)	学習成果(SDGs)発表会	22日(金)	7・8年修了式
11日(日)	国立熊本高等専門学校学力選抜	未定	退任式

小国中HP



※2月以降はあくまで予定ですので、変更になる場合もあります。予めご了承ください。